

2 不燃ごみ・粗大ごみの処理

(1) 不燃ごみは細かく破碎して埋め立てます

不燃ごみは、2か所の不燃ごみ処理センターで処理します。不燃ごみの処理には、大きく分けて破碎と選別があります。不燃ごみは、効率的に埋め立てるため、細かく砕いて容積を小さくします。また、不燃ごみの中には鉄やアルミニウムといった資源物が含まれているので、選別し回収しています。

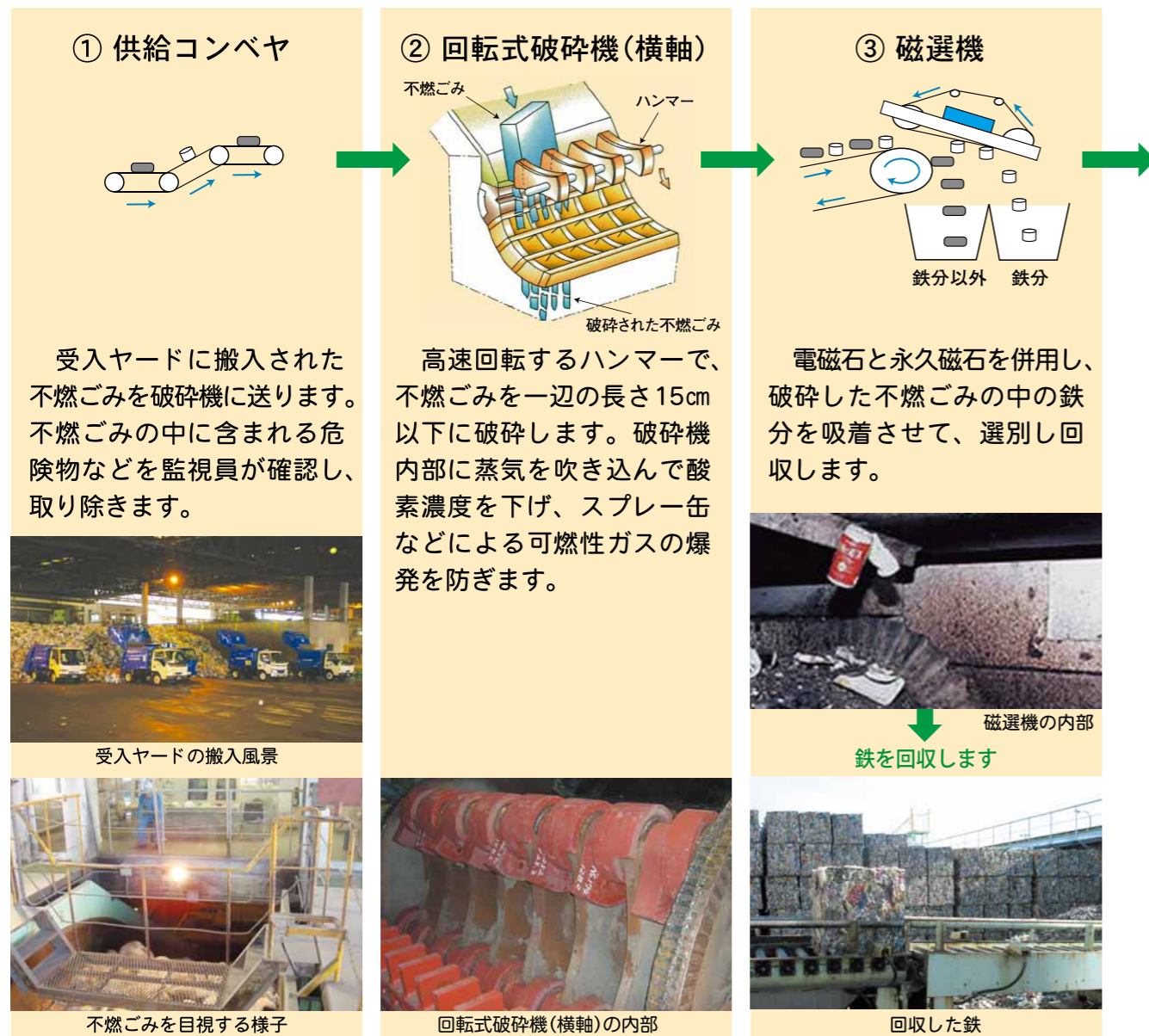


中防不燃ごみ処理センター



京浜島不燃ごみ処理センター

不燃ごみの処理過程



お願い

スプレー缶、カセットボンベやライターを不燃ごみとして出す場合には、中身を使い切って空にし、穴をあけないで出してください。中身が残っていたために、ごみ収集車の中や不燃ごみ処理センターで爆発や火災を起こし、職員がけがをする事故も発生しています。さらに、ごみ収集車や設備を修理する費用もかかってしまいます。



火災の原因となったカセットボンベ



受入ヤードでの火災(中防不燃ごみ処理センター)

※下図に示す選別の流れは概略です。要所ごとに磁選機・アルミ選別機などが複数あります。

